

令和2年度 広島県認知症介護実践研修(実践者研修) 実施要領

- 1 研修の名称
令和2年度広島県認知症介護実践研修（実践者研修）
- 2 研修実施主体
公益社団法人広島県介護福祉士会
（令和元年5月7日付け地包第150号で広島県から広島県認知症介護実践研修実施機関の指定）
- 3 目標
施設、在宅に関わらず認知症の原因疾患や容態に応じ、本人やその家族の生活の質の向上を図る技術を習得する。
- 4 実施期日、会場及び定員

回数・会場	実施期日	定員
第1回 【広島会場】	講義・演習（5日間） 令和2年9月14日（月）～9月15日（火） 令和2年10月3日（土）～10月5日（月） 自施設・事業所での職場実習（4週間） 令和2年10月12日（月）～11月8日（日） 職場実習報告会 令和2年11月19日（木）	60名
第2回 【広島会場】	講義・演習（5日間） 令和2年11月12日（木）～11月13日（金） 令和2年12月9日（水）～12月11日（金） 自施設・事業所での職場実習（4週間） 令和2年12月14日（月）～令和3年1月10日（日） 職場実習報告会 令和3年1月13日（水）	60名
第3回 【福山会場】	講義・演習（5日間） 令和2年12月22日（火）～12月23日（水） 令和3年1月14日（木）～1月16日（土） 自施設・事業所での職場実習（4週間） 令和3年1月18日（月）～2月14日（日） 職場実習報告会 令和3年2月26日（金）	50名
第4回 【広島会場】	講義・演習（5日間） 令和3年1月25日（月）～1月26日（火） 令和3年2月1日（月）～2月3日（水） 自施設・事業所での職場実習（4週間） 令和3年2月8日（月）～3月7日（日） 職場実習報告会 令和3年3月19日（金）	60名

※お申し込み人数が定員をはるかに下回る場合、研修を中止とさせていただきます。

【広島会場】 広島県社会福祉会館 講堂（2階）
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2

【福山会場】 広島県民文化センターふくやま 文化交流室（地下1階）
〒720-8519 福山市東桜町1-21

【講師】 広島県認知症介護指導者

5 研修で目指すべき人物像

- (1) 認知症の人の尊厳を尊重し、その権利を介護職の立場で擁護することができる。
- (2) 認知症の原因疾患を理解したうえで、最善の介護方法を選択し、実践することができる。
- (3) 認知症の人の中核症状を理解し、行動・心理症状（ＢＰＳＤ）の軽減を図るうえでの介護を提供できる。
- (4) 認知症の人の中核症状を理解し、本人の能力を生かした環境調整や介護技術を実践できる。
- (5) 認知症の人の家族を支え、共に支援することができる。
- (6) 認知症の人の社会資源を開発、活用したケアができる。
- (7) 認知症に関する最新知識（薬・予防・制度・サービスの動向）を理解し、介護実践場面で実践できる。
- (8) これらの実践事例を解決するためのアセスメント及びケアプランを作成し、実行・評価することができる。

6 受講対象者

次の各号にすべて該当する者とする。

- (1) 広島県の市町（**広島市を除く。**）に所在する介護保険施設、指定居宅サービス事業者、指定地域密着型サービス事業者、指定介護予防サービス事業者又は指定地域密着型介護予防サービス事業者等が当該事業を行う事業所に所属している者
 - (2) 原則として、認知症介護に関する基本的知識・技術を習得している者
 - (3) 介護現場経験が２年以上の者で、研修の全日程に参加できる者
 - (4) 自施設実習に、職場内のチームで取り組みが可能な者
- ※痴呆介護実務者研修（基礎課程）の修了者は、実践者研修を修了したものとみなす。

7 受講料

29,000 円（税込、テキスト代含む。）

- ※ 受講料は、受講決定通知書に同封する払込取扱票で指定の振込期日までに、郵便局にて支払うこと。なお、振込手数料は受講者が負担すること。
- ※ 納入された受講料は、原則として返還しない。ただし、受講開始１４日前までに受講を辞退した場合は、全額受講料を返還する。なお、返還金は手数料を除いた金額を口座振り込みにより返還する。
- ※ 振込の有無にかかわらず、受講を辞退される場合は、必ず事務局まで連絡を行う事とする。
- ※ 受講決定後のキャンセル等が無いように、「実施要領・研修日程」等十分に確認の上、申し込むこと。
- ※ 受講料には、受講者の会場までの交通費及び食費等は含まれない。

8 研修日程

【広島会場】 9：00～ 【福山会場】 9：30～

詳細：別紙裏面参照。

9 研修内容

ねらいとカリキュラム参照。

10 テキスト

テキストは当方が準備する。

11 申込み方法等

申込みについては、**同一の施設・事業所等から１名とする。**

ただし、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の新設、増設等でこの研修の受講修了者がいないなど緊急やむをえない事情のある場合は、２名以上とすることができる。

(1) 介護保険施設等に従事する者

提出書類：認知症介護実践者研修受講申込書（様式1）

提出者：所属の介護保険施設等の代表者

提出先：公益社団法人広島県介護福祉士会

受講申込受付期間：

回数	受講申込受付期間
第1回	令和2年 7月20日（月）～ 8月 4日（火）
第2回	令和2年 8月27日（木）～ 9月11日（金）
第3回	令和2年10月26日（月）～ 11月 9日（月）
第4回	令和2年11月24日（火）～ 12月 8日（火）

(2) 地域密着型サービス事業所等に従事する者

提出書類：認知症介護実践者研修受講申込書（様式1）

提出者：所属の地域密着型サービス事業所等の代表者

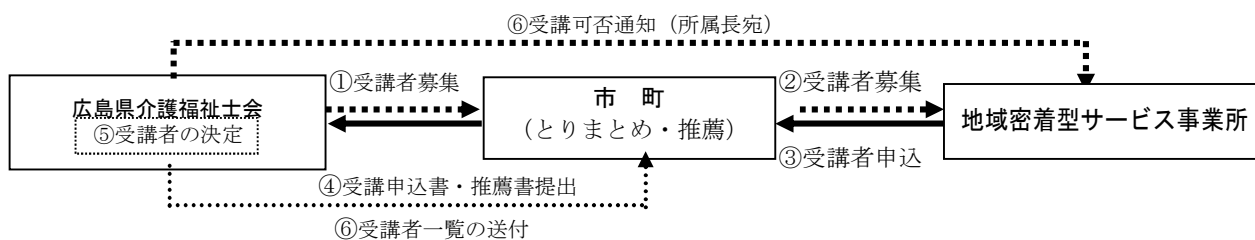
提出先：当該事業所が所在する市町の介護保険担当課

受講申込受付期間及び市町への提出期限：

回数	受講申込受付期間	市町への提出期限
第1回	令和2年 7月20日（月）～ 8月 4日（火）	令和2年 8月 4日（火）
第2回	令和2年 8月27日（木）～ 9月11日（金）	令和2年 9月11日（金）
第3回	令和2年10月26日（月）～ 11月 9日（月）	令和2年11月 9日（月）
第4回	令和2年11月24日（火）～ 12月 8日（火）	令和2年12月 8日（火）

(3) その他

- ・地域密着型サービス事業所等に従事する者のうち、市町が特に受講が必要と認める者については、市町の長は、（様式1）を提出した受講希望者について審査の上、推薦書（様式2及び様式2別紙）により推薦すること。なお、被推薦者が多数の場合、受講の必要性等により選考する。
- ・各市町は（様式3）に取りまとめの上、公益社団法人広島県介護福祉士会に受講申込書を提出する。



各市町から公益社団法人広島県介護福祉士会への提出期限：

回数	提出期限
第1回	令和2年 8月 7日（金）
第2回	令和2年 9月18日（金）
第3回	令和2年11月16日（月）
第4回	令和2年12月14日（月）

12 受講決定

受講申込が多数の場合は、未受講施設を優先する。11(1)及び(2)でそれぞれ選考基準等により決定し、受講の可否については、研修日の2週間前までに、所属長宛に通知する。

13 修了認定

5 日間の講義・演習をすべて受講し、4 週間の自施設・事業所での実習を行い、適正な実習課題レポートを作成し、報告会の参加をもって、全課程の修了を認定する。

14 修了証書の交付

修了を認定された者に対し、公益社団法人広島県介護福祉士会が修了証書を交付する。

15 個人情報の保護

- ・受講申込書に掲載された個人情報は、研修の目的のみに利用する。
- ・この研修の受講者名簿には、名前、所属及び職名を掲載する。
- ・受講申込書は、研修終了後に適切な方法で廃棄する。

16 研修会場

【広島会場】

- ・広島県社会福祉会館の駐車場は利用できないため、公共交通機関又は近隣の有料駐車場を利用すること。

【福山会場】

- ・公共交通機関又は近隣の有料駐車場を利用すること。

17 研修時の遅刻及び欠席

- ・修了証の発行には、厚生労働省が定めた時間数の講義を受講することが必須となる為、遅刻・欠席・早退の場合は、研修の修了証の発行はできない。
- ・やむを得ず遅刻・欠席する場合は、講義開始前に必ず電話にて連絡を行う事とする。なお、連絡がなく 10 分以上遅刻した場合は、欠席扱いとする。
- ・やむを得ず遅刻・欠席・早退した場合は、次回以降、事務局が指定した回の第 1 日目から受講することによって、修了認定とする。但し、年度末最後の研修については、次年度への振替ができない為、欠席扱いとする。
- ・いかなる理由があっても、講義中無断離席することは遅刻や早退と同様の扱いとする。

※やむを得ず欠席とは、身内（第三親等内及び配偶者の第二親等内）の不幸、もらい事故による遅刻、公共交通機関の遅延による遅刻、インフルエンザ等出勤停止を受けたもの。（遅延証明、治癒証明など確認を行う。）

18 新型コロナウイルス感染防止対策について

別紙《研修受講に関する大事なお願い》参照。

19 問 合 先

公益社団法人広島県介護福祉士会 事務局

〒732-0816 広島市南区比治山本町 12-2 TEL(082)254-3016 FAX(082)254-3017

新型コロナウイルス感染防止対策に伴う《研修受講に関する大事なお願い》

- 受講当日朝の検温 及び、セルフチェック（咳や咽頭痛の有無）※
- スタッフによる 研修会場入室時の検温
- アルコールによる手指の消毒
- マスク・フェイスシールドの着用（必ずご持参ください）

フェイスシールドは当会でもご準備しておりますが、ご購入していただくようになりますので、事前にご連絡をお願い致します。

※受講前 2 週間から当日において以下の内容に該当する場合、受講をご遠慮いただく事となります。その際は大変恐縮ですが、速やかに広島県介護福祉士会 事務局までご連絡をお願い致します。（決定通知書と一緒に健康管理確認の為のチェックシートをお送りします）

- ①検温時、37.5℃以上の発熱が確認された場合。
- ②「咳」、「咽頭痛」「だるさ（倦怠感）」、「息苦しさ（呼吸困難）」、「嗅覚や味覚の異常」などの症状がある場合。
- ③新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合。
同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
- ④過去 14 日以内に、政府からの入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

尚、研修受講修了 14 日後に、健康調査を実施致します。

研修時に健康調査書をお渡しいたしますので、FAX にてご返送をお願い致します。ご返送いただけない場合は、申込時記載の担当者様宛に、お電話にてご確認をさせていただきます。

ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

《感染症予防への取り組み》

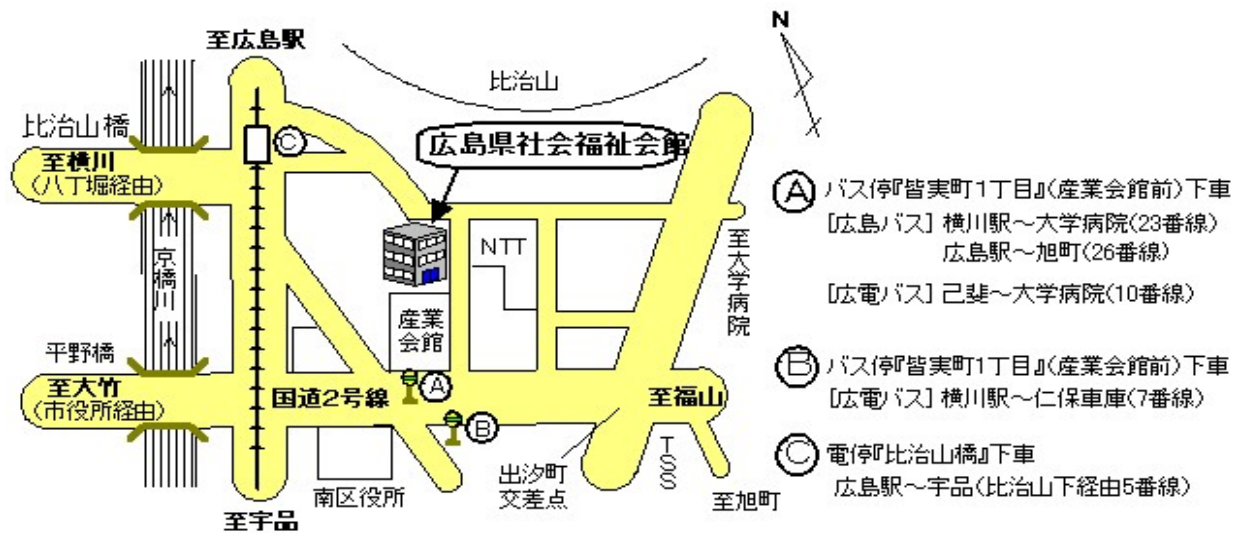
- 講師のマスク着用 ●アルコールの設置 ●施設内の換気
- 座席の間隔確保 ●講師、スタッフの健康管理

- ・受講中に体調に変化を感じられた場合は、無理をなさらずお申し出ください。
- ・休憩時間等の会場内でのソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願い致します。

※受講決定通知書をお送りする時に、
具体的な対応方法をご案内させていただきます。

会場案内図

●広島会場（広島県社会福祉会館）



●福山会場（広島県民文化センターふくやま）



令和2年度【第1回】広島県認知症介護実践研修(実践者研修)

- 1 期 日 令和2年9月14日(月)～9月15日(火), 10月3日(土)～10月5日(月),
令和2年11月19日(木)
- 2 会 場 広島県社会福祉会館 講堂(2階)
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
- 3 申込方法 認知症介護実践者研修受講申込書(様式1)に必要事項を記入の上,「5 申込先」の機関へ
期限厳守で提出すること。
- 4 受付期間 令和2年7月20日(月)～8月4日(火)【厳守】
- 5 申込先 (1)介護保険施設等に所属する者 ⇒ 公益社団法人広島県介護福祉士会
(2)地域密着型サービス事業所等に所属する者 ⇒ 事業所等が所在する市町の介護保険担当課
- 6 内 容

	カリキュラム	内 容
一 日 目	認知症の人の理解と対応	・加齢・老化に伴う心身の変化や疾病・認知症の原因疾患・若年性認知症 ・認知症の中核症状と行動・心理症状(BPSD)
	認知症ケアの倫理	・認知症ケアの倫理の理念や原則に関する基本的知識 ・日常のケア場面における倫理的課題と支援のあり方
	認知症ケアの基本的視点と理念	・高齢者施策と認知症介護実践者研修等の位置づけ・認知症ケアの歴史の変遷 ・認知症ケアの理念構築・自己課題の設定・広島県の認知症施策
二 日 目	認知症の人の権利擁護	・権利擁護の基本的知識・身体拘束や高齢者虐待防止法 ・権利擁護のための具体的な取組み
	認知症の人の生活環境づくり	・認知症の人と環境の基本的知識・環境改善の評価と具体的取組み ・環境のリスクマネジメント
	地域資源の理解とケアへの活用	・地域包括ケアの理解・インフォーマル・フォーマルな地域資源の理解と活用 ・地域資源の活用方法の実際
	自施設における実習の課題設定①	・自施設実習のねらい
三 日 目	認知症の人とのコミュニケーションの理解と方法	・認知症の人とのコミュニケーションの基本的知識 ・認知症の人とのコミュニケーションの場面と方法
	認知症の人への非薬物的介入	・認知症の非薬物的介入やアクティビティ等の基本的知識と具体的な取組み ・認知症の人への介入の評価方法
	認知症の人への介護技術Ⅰ (食事・入浴・排泄等)	・認知症の人への食事, 入浴, 排泄ケアの考え方 ・失行, 失認, 見当識障害がある人への対応方法
四 日 目	認知症の人への介護技術Ⅱ (行動・心理症状)	・攻撃的言動, 徘徊, 性的逸脱, 不潔行為, 帰宅願望等への対応方法とケアチームの連携 ・行動・心理症状(BPSD)の対応方法とケアチームの連携
	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ	・アセスメントの基本的視点・ケアの実践のための基本的視点 ・アセスメントの手法に関する考え方
五 日 目	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ (事例演習)	・目標設定の考え方・ケアの実践に関する計画作成 ・ケアの実践に関する計画の評価とカンファレンス
	認知症の人の家族への支援方法①	・家族介護者の理解・家族の心理と家族を支える方法
	自施設における実習の課題設定②	・対象者の選定と課題設定・ケアの実践に関する計画作成

◎実習報告会

	カリキュラム	内 容
六 日 目	自施設実習評価(報告会)	・アセスメントやケアの実践に関する計画の評価, 分析 ・ケアの実践の報告
	認知症の人の家族への支援方法②	・家族介護体験講演

- 7 問 合 先 公益社団法人広島県介護福祉士会 事務局
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 TEL(082)254-3016 FAX(082)254-3017

～研 修 日 程～【広島会場】 9 : 0 0 ～

(1) 講義・演習(5日)

9:00 9:15		12:15 13:00		14:00		17:00	
一 日 目	認知症の人の理解と対応	昼 休 憩	認知症ケア の倫理	認知症ケアの基本的視点と理念			
9:00		11:00		13:00 13:45		15:45 16:45	
17:00							
二 日 目	認知症の人の権利擁護	認知症の人の 生活環境づくり	昼 休 憩	地域資源の理解とケアへの活用		実習課 題設定 ①	振 り 返 り
9:00		11:00		13:00 13:45		16:45 17:00	
三 日 目	認知症の人とのコミュニ ケーションの理解と方法	認知症の人への 非薬物的介入	昼 休 憩	認知症の人への介護技術Ⅰ（食事・入浴・排泄等）		振 り 返 り	
9:00		12:00 12:45		16:45 17:00			
四 日 目	認知症の人への介護技術Ⅱ （行動・心理症状）		昼 休 憩	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ		振 り 返 り	
9:00		12:00 12:45		13:45		16:45 17:00	
五 日 目	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ （事例演習）		昼 休 憩	認知症の人の 家族への 支援方法	実習課題設定②		振 り 返 り

(2) 自施設実習（4週間）【所属施設・事業所での実習】

(3) 自施設実習報告会（半日）※午前・午後に分かれて行う

9:30		12:30 12:45		13:15 13:30		16:30	
六 日 目	【Aグループ】	休 憩	【A・Bグループ】	休 憩	【Bグループ】		
	自施設実習評価（報告会） 振り返り・修了式		認知症の人の家族 への支援方法② 「家族介護体験講演」		自施設実習評価（報告会） 振り返り・修了式		

※【Aグループ】9:00～受付・課題提出，【Bグループ】12:15～受付・課題提出

令和2年度【第2回】広島県認知症介護実践研修(実践者研修)

- 1 期 日 令和2年11月12日(木)～11月13日(金), 12月9日(水)～12月11日(金),
令和3年1月13日(水)
- 2 会 場 広島県社会福祉会館 講堂(2階)
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
- 3 申込方法 認知症介護実践者研修受講申込書(様式1)に必要事項を記入の上,「5 申込先」の機関へ
期限厳守で提出すること。
- 4 受付期間 令和2年8月27日(木)～9月11日(金)【厳守】
- 5 申 込 先 (1)介護保険施設等に所属する者 → 公益社団法人広島県介護福祉士会
(2)地域密着型サービス事業所等に所属する者 → 事業所等が所在する市町の介護保険担当課
- 6 内 容

	カリキュラム	内 容
一 日 目	認知症の人の理解と対応	・加齢・老化に伴う心身の変化や疾病・認知症の原因疾患・若年性認知症 ・認知症の中核症状と行動・心理症状(BPSD)
	認知症ケアの倫理	・認知症ケアの倫理の理念や原則に関する基本的知識 ・日常のケア場面における倫理的課題と支援のあり方
	認知症ケアの基本的視点と理念	・高齢者施策と認知症介護実践者研修等の位置づけ・認知症ケアの歴史の変遷 ・認知症ケアの理念構築・自己課題の設定・広島県の認知症施策
二 日 目	認知症の人の権利擁護	・権利擁護の基本的知識・身体拘束や高齢者虐待防止法 ・権利擁護のための具体的な取り組み
	認知症の人の生活環境づくり	・認知症の人と環境の基本的知識・環境改善の評価と具体的な取り組み ・環境のリスクマネジメント
	地域資源の理解とケアへの活用	・地域包括ケアの理解・インフォーマル・フォーマルな地域資源の理解と活用 ・地域資源の活用方法の実際
	自施設における実習の課題設定①	・自施設実習のねらい
三 日 目	認知症の人とのコミュニケーションの理解と方法	・認知症の人とのコミュニケーションの基本的知識 ・認知症の人とのコミュニケーションの場面と方法
	認知症の人への非薬物的介入	・認知症の非薬物的介入やアクティビティ等の基本的知識と具体的な取り組み ・認知症の人への介入の評価方法
	認知症の人への介護技術Ⅰ (食事・入浴・排泄等)	・認知症の人への食事, 入浴, 排泄ケアの考え方 ・失行, 失認, 見当識障害がある人への対応方法
四 日 目	認知症の人への介護技術Ⅱ (行動・心理症状)	・攻撃的言動, 徘徊, 性的逸脱, 不潔行為, 帰宅願望等への対応方法とケアチームの連携 ・行動・心理症状(BPSD)の対応方法とケアチームの連携
	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ	・アセスメントの基本的視点・ケアの実践のための基本的視点 ・アセスメントの手法に関する考え方
五 日 目	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ (事例演習)	・目標設定の考え方・ケアの実践に関する計画作成 ・ケアの実践に関する計画の評価とカンファレンス
	認知症の人の家族への支援方法①	・家族介護者の理解・家族の心理と家族を支える方法
	自施設における実習の課題設定②	・対象者の選定と課題設定・ケアの実践に関する計画作成

◎実習報告会

	カリキュラム	内 容
六 日 目	自施設実習評価(報告会)	・アセスメントやケアの実践に関する計画の評価, 分析 ・ケアの実践の報告
	認知症の人の家族への支援方法②	・家族介護体験講演

- 7 問 合 先 公益社団法人広島県介護福祉士会 事務局
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 TEL(082)254-3016 FAX(082)254-3017

～研 修 日 程～【広島会場】 9 : 0 0 ～

(1) 講義・演習(5日)

9:00 9:15		12:15 13:00		14:00		17:00	
一 日 目	認知症の人の理解と対応	昼 休 憩	認知症ケア の倫理	認知症ケアの基本的視点と理念			
9:00		11:00		13:00 13:45		15:45 16:45	
17:00							
二 日 目	認知症の人の権利擁護	認知症の人の 生活環境づくり	昼 休 憩	地域資源の理解とケアへの活用		実習課 題設定 ①	振 り 返 り
9:00		11:00		13:00 13:45		16:45 17:00	
三 日 目	認知症の人とのコミュニ ケーションの理解と方法	認知症の人への 非薬物的介入	昼 休 憩	認知症の人への介護技術Ⅰ（食事・入浴・排泄等）		振 り 返 り	
9:00		12:00 12:45		16:45 17:00			
四 日 目	認知症の人への介護技術Ⅱ （行動・心理症状）	昼 休 憩	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ		振 り 返 り		
9:00		12:00 12:45		13:45		16:45 17:00	
五 日 目	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ （事例演習）	昼 休 憩	認知症の人の 家族への 支援方法	実習課題設定②		振 り 返 り	

(2) 自施設実習（4週間）【所属施設・事業所での実習】

(3) 自施設実習報告会（半日）※午前・午後に分かれて行う

9:30		12:30 12:45		13:15 13:30		16:30	
六 日 目	【Aグループ】	休 憩	【A・Bグループ】	休 憩	【Bグループ】		
	自施設実習評価（報告会） 振り返り・修了式		認知症の人の家族 への支援方法② 「家族介護体験講演」		自施設実習評価（報告会） 振り返り・修了式		

※【Aグループ】9:00～受付・課題提出，【Bグループ】12:15～受付・課題提出

令和2年度【第3回】広島県認知症介護実践研修(実践者研修)

- 1 期 日 令和2年12月22日(火)～12月23日(水),
令和3年1月14日(木)～1月16日(土),
令和3年2月26日(金)
- 2 会 場 広島県民文化センターふくやま 文化交流室 (地下1階)
〒720-8519 福山市東桜町1-21
- 3 申込方法 認知症介護実践者研修受講申込書(様式1)に必要事項を記入の上、「5 申込先」の機関へ期限厳守で提出すること。
- 4 受付期間 令和2年10月26日(月)～11月9日(月)【厳守】
- 5 申込先 (1)介護保険施設等に所属する者 ⇒ 公益社団法人広島県介護福祉士会
(2)地域密着型サービス事業所等に所属する者 ⇒ 事業所等が所在する市町の介護保険担当課
- 6 内 容

	カリキュラム	内 容
一 日 目	認知症の人の理解と対応	・加齢・老化に伴う心身の変化や疾病・認知症の原因疾患・若年性認知症 ・認知症の中核症状と行動・心理症状(BPSD)
	認知症ケアの倫理	・認知症ケアの倫理の理念や原則に関する基本的知識 ・日常のケア場面における倫理的課題と支援のあり方
	認知症ケアの基本的視点と理念	・高齢者施策と認知症介護実践者研修等の位置づけ・認知症ケアの歴史的変遷 ・認知症ケアの理念構築・自己課題の設定・広島県の認知症施策
二 日 目	認知症の人の権利擁護	・権利擁護の基本的知識・身体拘束や高齢者虐待防止法 ・権利擁護のための具体的な取組み
	認知症の人の生活環境づくり	・認知症の人と環境の基本的知識・環境改善の評価と具体的な取組み ・環境のリスクマネジメント
	地域資源の理解とケアへの活用	・地域包括ケアの理解・インフォーマル・フォーマルな地域資源の理解と活用 ・地域資源の活用方法の実際
	自施設における実習の課題設定①	・自施設実習のねらい
三 日 目	認知症の人とのコミュニケーションの理解と方法	・認知症の人とのコミュニケーションの基本的知識 ・認知症の人とのコミュニケーションの場面と方法
	認知症の人への非薬物的介入	・認知症の非薬物的介入やアクティビティ等の基本的知識と具体的な取組み ・認知症の人への介入の評価方法
	認知症の人への介護技術Ⅰ (食事・入浴・排泄等)	・認知症の人への食事、入浴、排泄ケアの考え方 ・失行、失認、見当識障害がある人への対応方法
四 日 目	認知症の人への介護技術Ⅱ (行動・心理症状)	・攻撃的言動、徘徊、性的逸脱、不潔行為、帰宅願望等への対応方法とケアチームの連携 ・行動・心理症状(BPSD)の対応方法とケアチームの連携
	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ	・アセスメントの基本的視点・ケアの実践のための基本的視点 ・アセスメントの手法に関する考え方
五 日 目	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ (事例演習)	・目標設定の考え方・ケアの実践に関する計画作成 ・ケアの実践に関する計画の評価とカンファレンス
	認知症の人の家族への支援方法①	・家族介護者の理解・家族の心理と家族を支える方法
	自施設における実習の課題設定②	・対象者の選定と課題設定・ケアの実践に関する計画作成

◎実習報告会

	カリキュラム	内 容
六 日 目	自施設実習評価(報告会)	・アセスメントやケアの実践に関する計画の評価、分析 ・ケアの実践の報告
	認知症の人の家族への支援方法②	・家族介護体験講演

- 7 問 合 先 公益社団法人広島県介護福祉士会 事務局
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 TEL(082)254-3016 FAX(082)254-3017

～研 修 日 程～【福山会場】 9 : 3 0 ～

(1) 講義・演習(5日)

9:30 9:45		12:45 13:30		14:30		17:30	
一 日 目	認知症の人の理解と対応	昼 休 憩	認知症ケ アの倫理	認知症ケアの基本的視点と理念			
9:30		11:30		13:30 14:15		16:15 17:15	
17:30							
二 日 目	認知症の人の権利擁護	認知症の人の 生活環境づくり	昼 休 憩	地域資源の理解とケアへの活用		実習課 題設定 ①	振 り 返 り
9:30		11:30		13:30 14:15		17:15 17:30	
三 日 目	認知症の人とのコミュニ ケーションの理解と方法	認知症の人への 非薬物的介入	昼 休 憩	認知症の人への介護技術Ⅰ（食事・入浴・排泄等）			振 り 返 り
9:30		12:30 13:15		17:15 17:30			
四 日 目	認知症の人への介護技術Ⅱ （行動・心理症状）		昼 休 憩	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ			振 り 返 り
9:30		12:30 13:15		17:15 17:30			
五 日 目	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ （事例演習）		昼 休 憩	認知症の 人の家族への 支援方法	実習課題設定②		振 り 返 り

(2) 自施設実習 (4週間)【所属施設・事業所での実習】

(3) 自施設実習報告会 (半日) ※午前・午後に分かれて行う

9:30		12:30 12:45		13:15 13:30		16:30	
六 日 目	【Aグループ】 自施設実習評価 (報告会) 振り返り・修了式		休 憩	【A・Bグループ】 認知症の人の家族 への支援方法② 「家族介護体験講演」	休 憩	【Bグループ】 自施設実習評価 (報告会) 振り返り・修了式	

※【Aグループ】9:00～受付・課題提出 , 【Bグループ】12:15～受付・課題提出

令和2年度【第4回】広島県認知症介護実践研修(実践者研修)

- 1 期 日 令和3年1月25日(月)～1月26日(火), 2月1日(月)～2月3日(水),
令和3年3月19日(金)
- 2 会 場 広島県社会福祉会館 講堂(2階)
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
- 3 申込方法 認知症介護実践者研修受講申込書(様式1)に必要事項を記入の上,「5 申込先」の機関へ
期限厳守で提出すること。
- 4 受付期間 令和2年11月24日(火)～12月8日(火)【厳守】
- 5 申 込 先 (1)介護保険施設等に所属する者 → 公益社団法人広島県介護福祉士会
(2)地域密着型サービス事業所等に所属する者 → 事業所等が所在する市町の介護保険担当課
- 6 内 容

	カリキュラム	内 容
一 日 目	認知症の人の理解と対応	・加齢・老化に伴う心身の変化や疾病・認知症の原因疾患・若年性認知症 ・認知症の中核症状と行動・心理症状(BPSD)
	認知症ケアの倫理	・認知症ケアの倫理の理念や原則に関する基本的知識 ・日常のケア場面における倫理的課題と支援のあり方
	認知症ケアの基本的視点と理念	・高齢者施策と認知症介護実践者研修等の位置づけ・認知症ケアの歴史の変遷 ・認知症ケアの理念構築・自己課題の設定・広島県の認知症施策
二 日 目	認知症の人の権利擁護	・権利擁護の基本的知識・身体拘束や高齢者虐待防止法 ・権利擁護のための具体的な取り組み
	認知症の人の生活環境づくり	・認知症の人と環境の基本的知識・環境改善の評価と具体的な取り組み ・環境のリスクマネジメント
	地域資源の理解とケアへの活用	・地域包括ケアの理解・インフォーマル・フォーマルな地域資源の理解と活用 ・地域資源の活用方法の実際
	自施設における実習の課題設定①	・自施設実習のねらい
三 日 目	認知症の人とのコミュニケーションの理解と方法	・認知症の人とのコミュニケーションの基本的知識 ・認知症の人とのコミュニケーションの場面と方法
	認知症の人への非薬物的介入	・認知症の非薬物的介入やアクティビティ等の基本的知識と具体的な取り組み ・認知症の人への介入の評価方法
	認知症の人への介護技術Ⅰ (食事・入浴・排泄等)	・認知症の人への食事, 入浴, 排泄ケアの考え方 ・失行, 失認, 見当識障害がある人への対応方法
四 日 目	認知症の人への介護技術Ⅱ (行動・心理症状)	・攻撃的言動, 徘徊, 性的逸脱, 不潔行為, 帰宅願望等への対応方法とケアチームの連携 ・行動・心理症状(BPSD)の対応方法とケアチームの連携
	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ	・アセスメントの基本的視点・ケアの実践のための基本的視点 ・アセスメントの手法に関する考え方
五 日 目	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ (事例演習)	・目標設定の考え方・ケアの実践に関する計画作成 ・ケアの実践に関する計画の評価とカンファレンス
	認知症の人の家族への支援方法①	・家族介護者の理解・家族の心理と家族を支える方法
	自施設における実習の課題設定②	・対象者の選定と課題設定・ケアの実践に関する計画作成

◎実習報告会

	カリキュラム	内 容
六 日 目	自施設実習評価(報告会)	・アセスメントやケアの実践に関する計画の評価, 分析 ・ケアの実践の報告
	認知症の人の家族への支援方法②	・家族介護体験講演

- 7 問 合 先 公益社団法人広島県介護福祉士会 事務局
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 TEL(082)254-3016 FAX(082)254-3017

～研 修 日 程～【広島会場】 9 : 0 0 ～

(1) 講義・演習(5日)

9:00 9:15		12:15 13:00		14:00		17:00	
一 日 目	認知症の人の理解と対応	昼 休 憩	認知症ケア の倫理	認知症ケアの基本的視点と理念			
9:00		11:00		13:00 13:45		15:45 16:45	
17:00							
二 日 目	認知症の人の権利擁護	認知症の人の 生活環境づくり	昼 休 憩	地域資源の理解とケアへの活用		実習課 題設定 ①	振 り 返 り
9:00		11:00		13:00 13:45		16:45 17:00	
三 日 目	認知症の人とのコミュニ ケーションの理解と方法	認知症の人への 非薬物的介入	昼 休 憩	認知症の人への介護技術Ⅰ（食事・入浴・排泄等）		振 り 返 り	
9:00		12:00 12:45		16:45 17:00			
四 日 目	認知症の人への介護技術Ⅱ （行動・心理症状）		昼 休 憩	アセスメントとケアの実践の基本Ⅰ		振 り 返 り	
9:00		12:00 12:45		13:45		16:45 17:00	
五 日 目	アセスメントとケアの実践の基本Ⅱ （事例演習）		昼 休 憩	認知症の人の 家族への 支援方法	実習課題設定②		振 り 返 り

(2) 自施設実習（4週間）【所属施設・事業所での実習】

(3) 自施設実習報告会（半日）※午前・午後に分かれて行う

9:30		12:30 12:45		13:15 13:30		16:30	
六 日 目	【Aグループ】	休 憩	【A・Bグループ】	休 憩	【Bグループ】		
	自施設実習評価（報告会） 振り返り・修了式		認知症の人の家族 への支援方法② 「家族介護体験講演」		自施設実習評価（報告会） 振り返り・修了式		

※【Aグループ】9:00～受付・課題提出，【Bグループ】12:15～受付・課題提出